

専門性提供事業

①大久手計画工房との協働事業

②せたがや防災 NPO アクション

世田谷区内で様々な分野で活動している NPO 団体の集まりです。いつ起こってもおかしくない大地震等の大規模災害に備え今からネットワークを組み、いざというとき必要な情報を共有し、できるだけ有効で迅速な支援体制が組めるようにと 2014 年 5 月に結成されました。

玉川まちづくりハウスも 2019 年 4 月にこのネットワークに参加。毎月の事務局会議に出席しています。

2019 年 10 月の台風 19 号の被害で世田谷区内のまさに玉川地域に浸水被害がでて、ハウス会員のお宅も水につかり地域で活動することの意味を問われました。

このネットワークも会議がコロナウイルス対策でオンライン開催となりましたが、広い世田谷区で情報を級友するためにオンラインシステムの有効性を確認でき、実際の場面のためその活用を進めて行きたいと考えています。



12月開催全体会▶

③姉妹コミュニティ

●住田町

2016 年からハウスの毎月のニュースに岩手県住田町の記事を連載しています。2015 年の玉川まちフェスタに東日本大震災被災地支援団体として参加してくれた「一般社団法人邑サポート」とのつながりからです。彼らの活動も長らく支援してきた仮設住宅がその使命を終え、また新型コロナウイルスのために転換点を向かえています。

2020 年度連載は一端お休みしますが、姉妹コミュニティという概念は考え続けていきます。

専門性提供事業

①大久手計画工房との協働事業

大久手計画工房との協働プロジェクトとして、2015 年度から引き続き板橋区の「補助第 26 号線と沿道まちづくり相談窓口開設支援業務」に取り組んでいます。

●板橋区補助第 26 号線と沿道一体まちづくり相談窓口支援業務

大久手計画工房との協働事業として、板橋区大山地区で都道補助第 26 号線を建設するために設置された現地事務所で権利者の方の生活再建のお手伝いをする活動を初めて 6 年目になります。コロナの影響もあり工期が延長され、当初 5 年間の予定が大幅に伸びそうです。ハウスの貴重な収入源でもあるのでこの継続の知らせにホッとしているところです。



板橋区大山の 26 号線沿道▶

■ NPO 法人玉川まちづくりハウス
運営委員長 伊藤雅春
運営委員 林泰義 平松陽一
監事 杉浦 宏嗣 戸張郁子
事務局スタッフ 小西玲子(運営委員)
池田麻未 柴田希美絵
製作 2020 年 12 月 1 日

NPO 法人玉川まちづくりハウス 2020 年度活動報告

(2019 年 10 月～2020 年 9 月)

〒158-0085 東京都世田谷区玉川田園調布 2-11-10 TEL:03-3721-8699 FAX:03-3721-8986
http://www.tamamati.com E-mail:house@tamamati.com

2020 年度トピックス

コロナ禍におけるコミュニティ活動

2020 年度トピックス

コロナ禍におけるコミュニティ活動

コロナ禍によってはからずもコミュニティ圏の脆弱性が明らかになりました。ステイホームとオンラインという言葉と手段によってコミュニティにあった場合はほとんど閉鎖され、活動の多くは、私たち玉川まちづくりハウスももちろん、4 月以降停止を余儀なくされました。このコロナ禍の問題に対して、コミュニティとして何ができるのか、コミュニティとして立ち向かうという発想が、地震とか水害の場合のように沸き起こらず、不思議でもありました。

コロナ禍で最もダメージを受けた身体性の領域(近接性)を再構築することが課題だと感じています。「新たな近接性」という概念はそのことを提起するための言葉です。イベント的に行われる活動はすべてとっていいほど中止になり、これまで通りの再開は今尚難しい状況です。自粛が解除され、日常的なスタイルで行われる小規模な活動が、ようやく再開されてきています。

オンライン方式が、地域の会議などにも取り入れられ、開催時間帯や開催日の自由度が増し、参加者の幅が広がるという副次的な効果も明らかになりました。

しかし一方、コロナの感染は高齢者ほど危険と言われるので、高齢者のコミュニケーションの機会が失われています。遠出できない高齢者にとっては身近な範囲での小さな活動の再開こそが必要とされていることが一層わかってきました。

現実的な活動スタイルを考えると、親密圏を少しずつ拡大していくような方法とオンラインによる空間的な制約にとらわれない活動が、今後拡大していくのだろうと思います。いずれにせよ、広域的な移動と過度な密度を必要とする集約型のイベントスタイルの活動は、With コロナの時代には適さないスタイルのような気がしています。

玉川まちづくりハウスの活動スタイルも今後再考せざるを得ない面があると思います。地域ベースの身体的距離感を大切にしながら小さな活動と、オンラインを活用した場所や時間の制約の少ない自由度の高い活動の組み合わせにこれからの可能性があるのではないのでしょうか。

玉川まちづくりハウスは、徒歩圏内の特定少数を対象とした対面的なコミュニケーションの『場』の充実とオンラインの活用による不特定多数の人を対象とした熟議の『場』の創出の組み合わせが、コミュニティ圏が目指すべき「新たな近接性」であり、熟議システムの実現の方向性だと考え活動していきたいと思っています。



地域協働事業

お手伝い事業

- ①玉川田園調布住環境協議会
- ②楽多の会
- ③読書空間みかも
- ④安全・安心まちづくり
- ⑤ねこじゃらし公園
- ⑥宮本三郎記念美術館と地域の会
- ⑦九品仏地区社会福祉協議会

ハウス企画ネットワーク事業

- ①子育て支援活動
- ②玉川まちフェスタ
- ③九品仏アートフェスタ
- ④いつまでも安心して暮らせる地域づくり事業
 - ・お隣さまお茶会
 - ・ここからカフェ九品仏
- ⑤駅ピアノ
- ⑥男性高齢者支援プロジェクト
 - ・高齢者サロン
 - (八幡ファームでのお茶会)

情報発信事業

- ①ハウスニュース
- ②ホームページ
- ③冊子

NPO 連携事業

- ①住まい・まちづくり相談
- ②せたがや防災 NPO アクション
- ③姉妹コミュニティ/住田町

地域協働事業—世田谷区玉川地域を対象に活動しています

お手伝い事業

それぞれの活動が発足するときの支援活動を行いました。その活動を担う人材が別に現れて活動資金も別に調達し独立していくことが、ハウスの活動の特徴です。今は事務局作業の一部を支援しています。

①玉川田園調布住環境協議会・・・事務局担当

2000年度～2020年度の間に、総計174件、年平均8～9件程度の新・増築がありました。今年は新型コロナウイルス感染予防隊のため、毎年開催してきた協議会開催を中止し、広報「たまでん」を配布することに変えました。

協議会は、建て主、施工業者と案件毎に協議し、近隣とのトラブルを防いできました。2020年度、6件の新築計画についての協議がありました。全部が建築主がお住まいになる戸建て住宅でした。

7月末になってバス通り沿いのパン屋エスプリ・ド・ピゴが閉店しました。この並びの2軒の住宅と合わせて建て替えが計画されているようです。町の中心として新しい顔になるような町の新しい中心が生まれることを期待して、玉川まちづくりハウスとしても計画に協力しつつ、有意義なアイデアを提供していきたいと考えています。

②地域の福祉を考える楽多の会・・・事務局担当

会が発足して20年、2019年12月まではいつも通りサロン活動、健康麻雀をはじめ様々なアクティビティを展開していましたが、新型コロナウイルス感染症のため、2020年3月からは本格的にデイホーム玉川田園調布1階を利用することができなくなり、高齢者の暮らしにどんな影響が出るのか心配な日々が続いています。はがき絵の集まりは解散となり、らくだツアーも目途が立ちません。

夏頃から開催時間短縮や、人数制限を行い少しずつ健康体操等から再開。高齢者の暮らしを守る拠点としてできることを注意深く進めていきたいと思っています。

玉川ハウスは毎月発行のらくだ通信の編集と発行を引き受けています。20周年の記録を作成する予定でしたが、次年度に持ち越し予定です。



▲間隔を開けて、健康体操

③読書空間みかも・・・ハウスとの情報交換

玉川まちづくりハウスが世田谷トラストまちづくりの事業「地域共生のいえ」の一つとして運営を支援してきた「読書空間みかも」。オーナーではない人間が主体となって運営してきていましたが、オーナーが運営する「地域共生のいえ」本来の形となり、新しい展開を迎えています。新しいスタッフを迎え一箱古本市が盛況です。

Twitter
【読書空間みかも】@dokusyo_mikamo
【読書空間みかもイベント】@mikamoyotei

⑥高齢者サロンと八幡ファームでのお茶会

ハウジング & コミュニティ財団住まいとコミュニティづくり活動助成

今年度、2008年以来久しぶりに「地域の中で死んでいくための男性高齢者の地域活動支援プロジェクト」という活動で、HC財団の助成金を獲得しました。

具体的な提案内容は、

- ①男性後期高齢者を対象にしたサロン活動の支援
- ②「もしバナゲーム」を活用したACP(アドバンス・ケア・プランニング)の体験
- ③「八幡ファーム」を舞台としたエコロジカル・デモクラシー活動の実践、
- ④「在宅ケアを語る会」との連携による宅老所開設を目指したネットワーク形成、の4つです。

4月から始める予定でしたが、コロナ禍で思うように進まず、男性高齢者のサロンだけの活動となっています。

2020年10月のサロンでは、後半に八幡小学校の「八幡ファーム」に移動して畑の中でコーヒーを楽しみました。かつてデイホームの場所にあったコミュニティガーデンを思い起こさせるような懐かしい時間でした。



八幡ファームお茶会風景

ハウジング & コミュニティ財団
住まいとコミュニティづくり活動助成
2020年度助成 780,000円

情報発信事業

①ハウスニュース

毎月月末に会員向けニュースを発行しています。ニュースではハウスの活動を随時紹介しています。

2016年から連載の住田町だよりは新型コロナウイルスの影響もあり、一時中止し、新たに地元有志による話題提供を掲載していくことを考えています。



②ホームページ HP: <http://www.tamamati.com> Twitter: @tamamatihouse

ブログとツイッターで地域講座の日程などすぐにお知らせしたい情報を、リアルタイムでお伝えしています。イベントの詳細など随時掲載しています。ぜひ遊びにきてください。

③冊子

毎年作ってきた「私たちのまち魅力発見マガジン」は2020年度の作成を見送りました。

NPO 連携事業

①世田谷区住まいまちづくり相談

「住まいまちづくり住宅相談ネットワーク」は世田谷区の相談事業「住宅まちづくり総合相談」を担当する3つのNPO法人で作っている団体です。住まいの困った！をまちづくりに関わる建築士としてアドバイスしていくことを目的としています。

世田谷区5支所と三軒茶屋の6カ所で月2回ずつ

開催され、玉川まちづくりハウスは玉川地域と三軒茶屋の2カ所を担当しています。

隣地間のトラブル、工事の際の業者との話し合いの進め方、また予め知っておいた方がいいことはなにか？についての相談が多く見受けられます。

④いつまでも安心して暮らせる地域づくり

●『お隣さまお茶会』と『ここからカフェ九品仏』

●2015年4月～2016年3月まで独立行政法人福祉医療機構(WAM)の助成を受けて、地域密着型認知症予防ネットワーク構築事業を展開、その中で「歩いていける範囲で行ける場所を作る」を目的にお隣さまお茶会を開催しました。

それ以降も「いつまでも安心して暮らせる地域事業」としてこのお茶会を継続しています。

地域の心地よいカフェ【スペースえんがわinn】をお借りできていることが、この集まりの魅力を大きくしてくれています。

毎回応援してくれるスタッフを含め10人～20人が集まって朗読や合唱、アクセサリづくりなどを楽しんできました。



▲9月ここからカフェ
マンドリン演奏

お隣さまお茶会もここからカフェも新型コロナウイルスの影響を受け、2月から中止し、8月辺りから対策を取りつつ再開しています。どちらも再開したときに「近くで行ける場所があって、よかった」

⑤駅ピアノ

昨年の活動報告では、駅ピアノを実現する直前までの事を書きました。その後、駅ピアノは何とか実現することになりましたが、2020年1月18日～2月16日までの僅か1ヶ月の実施で終了せざるを得ませんでした。いろいろな方から、共感や応援の言葉を頂くこともできました。沢山の人が公共の場で音楽を楽しむ時間を楽しんだのだと思います。その後のコロナ騒動のことを思うと、ギリギリのタイミ



▲保育園の園児も駆け寄ります。

●ここからカフェ自由が丘は、2018年4月、世田谷区の保健所の支援を受け、心の不調を抱える方々のための地域での拠点を作っていきと始めました。

ストレスの多い社会、誰でも元気がなくなることや、学校や仕事がつらい…ということはありません。

ジャズ演奏、朗読、ストレッチ等、多彩なプログラムで心と体を動かし、ホッとするとときを提供したい、外出することが億劫になったとき腰を上げてもらえるような場になることが目的です。

2019年会場を貸して下さっていたあおぞら銀行フィナンシャルオアシスの都合で会場変更を余儀なくされ、新たに九品仏複合施設の2階で再開しています。



◀7月のお隣さまお茶会
ピアノ演奏鑑賞

という言葉が聞きました。身近な地域での暮らしがますます大切な社会になっていくと思います。新型コロナウイルス対策を取りつつ、継続できるよう考えていきます。

ングでの実施だったとも言えるかも知れません。

短期間でしたが、「駅ピアノ」プロジェクトは、玉川まちづくりハウスの存在を地域に対してわかりやすくアピールすることができたプロジェクトだったことは確かです。沢山の人が楽しませてくれた、あの白いピアノは、現在もピアノ調律センターで預かっています。いつか「駅ピアノ」が復活できることをともに願いたいと思います。



駅ピアノ見守りメンバー▶

④安全・安心まちづくり(防犯パトロール)

●防犯パトロール隊の活動を通してまちに関わる

安全安心まちづくりニュースの隊員紹介の欄は、現在世代交代をこころみています。6月から連続してこの町で生まれこの町をふるさととして育った若い世代の方に執筆をお願いしています。この町を巣立つ前に町のことを思いを寄せ、何年か先にまたこの町に戻ってきてもらいたいものです。

コロナによる自粛生活によって、在宅ワークで住宅地の中で過ごす人が増えました。その影響からか、犯罪件数が減少したのではないかと思います。昨年

まで毎月実施していた事務局会議と称する懇親の場も今年度は開催できず、zoomによる情報交換会を実施してきました。オンラインと対面では出やすい人と出にくい人があるようなので、今後、ハイブリッド型の開催方法を工夫していきたいと思います。



2020年2月開催
シンポジウム
「多摩川の自然と治水を学ぶ」
東京都水道局研修・開発センター

⑤ねこじゃらし公園・・・活動参加

ワークショップ形式でデザインされた公園として日本でも先駆けのねこじゃらし公園。27年を経た今もグループねこじゃらしにより管理と清掃が続けられています。

しかし市民活動にはおきまりの「次世代にどう継続するか」が課題です。樹木も年を経て伐採されたり、植え替えられたりしています。



⑥『宮本三郎記念美術館と地域の会』

●「人ひろば」では多彩なゲストをお招きしています

この地域ならではの多彩な講師陣をお招きしての講演会です。残念ながらvol.45を実施する直前に新型コロナウイルスの影響で開催が中止となりました。次年度、再開できるよう祈念いたします。

音ひろば開催記録
クロマチックハーモニカコンサート(2019.10.25)
ニューイヤーコンサート/アコルディ弦楽四重奏団(2020.1.26)

⑦ 九品仏地区社会福祉協議会 マップ事業

●安心安全マップ/お出かけ支援マップづくりを支援しています。

九品仏地区社会福祉協議会マップ委員会作成のマップ作りを、隔年お手伝いしています。保育施設、コンビニ、情報は日々変わります。更新作業の重要性を痛感しています。



ハウス企画ネットワーク事業

まちづくりに関する住民活動のネットワークを形成、支援する事業

①子育て支援活動

●2拠点で活動を続けています

奥沢7丁目のねこじゃらし公園と奥沢1丁目の奥沢公園におもちゃを持ち込んであそびの基地を作り、子どもの外遊びを推進する「世田谷区自然体験遊び場づくり事業」を行っています。

シャボン玉やトランポリン、時には保育園のお子さん方と混じって遊ぶ、それが特徴かもしれません。ぜひ遊びに来てみてください。



■ねこじゃらし公園
東京都世田谷区奥沢 7-46-5
■タイヤ公園(奥沢公園)
東京都世田谷区奥沢 1-19-2

2020年度助成金 415,636円

②玉川まちフェスタ

●玉川まちフェスタからプチバザーへ

毎年5月に開催してきた玉川まちフェスタも新型コロナウイルスの影響でいつもお借りしていたデイ・ホーム玉川田園調布が使えなくなり、中止を余儀なくされましたが、地域のパン屋エスプリ・ド・ビゴの閉店に伴いオーナーの方の協力もあり、跡地でタマデンmarche とともにプチバザーを開くことになりました。

規模は小さくなりますが外出がしにくくなった状況下で、青空のもと交流の場ができたのはとてもよかったように思います。

初回は9月21日(月・祝)に開催されました。ハウスのプチバザーの他にも、田園調布のパン屋さん、エ

ストパニスのサンドイッチや桂さんの焼き菓子、コロンビアの美味しいコーヒーなど飲食も充実。通りがかりに寄ってくださる方がたくさんいて大盛況でした。

今後も再開発が始まるまで複数の団体と月1程度の回開催を考えています。

地域の絆連携活性化補助金
250,000円



③九品仏アートフェスタ 2019年10月14日(月・祝)開催

残念ながら雨の悪天候の中、テントに雨除け幕を用意して、7回目の九品仏アートフェスタを開催しました。雨にもかかわらず、テント内SHOPは全員、テントのないあおぞらブースも半数以上出店して下さって、本当にありがたかったです。

今年、子どもたちにも参加してもらおうと子どもブースを設けました。子どもが主体で作成する手作り品の参加募集に思いもかけず9組の参加があり、しかも雨の中ブースもテントや傘を利用して頑張ってくれました。

内容は以前にもましてバラエティに富み、木や布やレジンなどのアクセサリ、豆本、焼き菓子、リボン、似顔絵屋さん、木の玩具、どのお店でも一つ一つお店の方とじっくり話し合ってお楽しみくださる姿が見られました。

新しく関わってくださる方もふえてSHOP以外にも様々な企画があり、まず今年のポスターは映像制作・TV番組企画制作「DRAWING AND MANUAL社」のクリエイターが作成してくれました(それだけに雨は残念でした!)

<アートフェスタ企画>

- ・子どもたちが自分たちで作ったものを並べ販売する子どもブース
- ・キッチンカー KAHARA HOUSE のおいしいケバブ!
- ・インテリアセンタースクール学生による子どものためのアニメーション体験キットを使ったワークショップ
- ・九品仏小学校 BOP で制作した「九品仏のまち」の紙工作展示
- ・九品仏在住世界的アニメーター山村浩二さんの絵屋
- ドローン体験会
- 山村浩二さん選 短編アニメーション上映会! 上映後トークショー
- 上映会会場とSHOP、九品仏商店会、インターナショナル保育園ハッピーホライズンズをつなぐスタンプラリー

Twitter : @9b2artfes

facebook : facebook.com/9b2artfes



2020年度年間スケジュール

*そのほか運営委員会、ニュースレターの発行、世田谷区の住宅相談などを毎月行っています。

2019	10	11	12	2020	1	2	3	4	5	6	7	8	9
お隣さまお茶会 vol.53	お隣さまお茶会 vol.54	お隣さまお茶会 vol.55	お隣さまお茶会 vol.56	お隣さまお茶会 中止	お隣さまお茶会 vol.57	お隣さまお茶会 vol.57	お隣さまお茶会 番外編	お隣さまお茶会 中止	お隣さまお茶会 中止	お隣さまお茶会 中止	お隣さまお茶会 vol.58	お隣さまお茶会 vol.59	お隣さまお茶会 vol.60
10/21	11/11	12/9	中止	中止	2/10	2/10	3/9	中止	中止	中止	7/13	8/17	9/14
プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー
ねこじゃらし	ねこじゃらし	ねこじゃらし	ねこじゃらし	ねこじゃらし	ねこじゃらし	ねこじゃらし	ねこじゃらし	ねこじゃらし	ねこじゃらし	ねこじゃらし	ねこじゃらし	ねこじゃらし	ねこじゃらし
10/8	11/12	12/10	1/14	2/25	2/25	中止	中止	中止	中止	6/9	7/21	8/20	9/8
11/26	11/26	12/10	1/9	2/20	2/20	中止	中止	中止	中止	6/11	延期	8/20	9/10
プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー	プレーリヤカー
タイヤ公園	タイヤ公園	タイヤ公園	タイヤ公園	タイヤ公園	タイヤ公園	タイヤ公園	タイヤ公園	タイヤ公園	タイヤ公園	タイヤ公園	タイヤ公園	タイヤ公園	タイヤ公園
10/10	11/14	12/12	1/9	2/20	2/20	中止	中止	中止	中止	6/11	延期	8/22	9/10
11/14	11/14	12/12	1/9	2/20	2/20	中止	中止	中止	中止	6/11	延期	8/22	9/10
ここからカフェ	ここからカフェ	ここからカフェ	ここからカフェ	ここからカフェ	ここからカフェ	ここからカフェ	ここからカフェ	ここからカフェ	ここからカフェ	ここからカフェ	ここからカフェ	ここからカフェ	ここからカフェ
vol.19	vol.20	vol.9	vol.22	vol.23	vol.23	vol.24	vol.25	vol.26	vol.26	vol.27	vol.28	vol.29	vol.30
10/25	11/26	12/17	1/14	2/18	2/18	中止	中止	中止	中止	中止	7/25	8/22	9/26
★九品仏アートフェスタ		★ハウス総会	世田谷防災 NPO	世田谷防災 NPO	世田谷防災 NPO	世田谷防災 NPO	世田谷防災 NPO	世田谷防災 NPO	世田谷防災 NPO	世田谷防災 NPO	世田谷防災 NPO	世田谷防災 NPO	世田谷防災 NPO
10/14		12/13	アクション 1/24	アクション 2/14	アクション 2/14	アクション 2/14	アクション 4/7	アクション 5/12	アクション 5/12	アクション 7/14	アクション 7/14	アクション 8/28	アクション 8/15
							★住環境協議会総会	★玉川まちフェスタ	★玉川まちフェスタ				★プチバザー
							中止	中止	中止	中止			9/21